

カンボジアにおける問題点と要望

区分	経由団体	No	問題点	問題点内容	要望	準拠法
6 外資優遇策の縮小	日機輸	(1)	投資環境、産業構造の偏り	・中国資本・支援の偏り。 ・農業生産性の低迷。 ・労働集約型産業中心。	・高付加価値産業・サービス産業の発展。 ・産業の多様化推進。 ・IT、IoTを活用した農業生産性の向上。 ・高付加価値産業・サービス産業の発展。 ・産業の多様化推進。	
	日機輸					
	日機輸					
9 輸出入規制・関税・通関規制	日機輸	(1)	輸送・通関の高コスト	・輸送コスト・通関コストが高い。	・通関費用の透明性・時間短縮。	
	日機輸	(2)	電気製品への特別税課税	・2015年1月より電気製品にのみ、輸入の際10%の特別税が課税されている。 (継続)	・撤廃。	
	日機輸	(3)	並行輸入品の大量流入	・カンボジアは通関税や特別税が高いこともあり、タイからの流入品と正規輸入品との価格差に大きな開きがあり、正規品の販売に苦戦している。	・不法輸入の取り締まり強化、税率低減もしくは撤廃。	
16 雇用	日機輸	(1)	熟練労働者の不足	・熟練労働者の不足。	・人材育成。	
	自動部品	(2)	義務教育の不足	・アルファベットを知らないことにより製造指導が困難。	・義務教育の拡充。	
	日機輸	(3)	人件費上昇	・人件費上昇傾向。	・人件費抑制の為の政府指導。	
21 土地所有制限	日機輸	(1)	土地所有制限	・100%外資企業の土地所有が認められていない。 (継続)	・安定した事業運営の為に、土地所有を認めてほしい。	
26 その他	日機輸	(1)	電力不足	・電力インフラが整っていない。 (継続)	・早期に需要に見合った発電能力増強を実施してほしい。	
	日機輸	(2)	高い電力料金	・電力料金が高い。	・発電効率化、コスト抑制、輸入。	

経由団体:各個社の意見がどの団体を経由して提出されたかを表したものであり、表示団体を代表する「主張」「総意」等を意味するものではありません。